

国立音楽大学同調会主催 ホームカミングデイ 2018 報告

2018年11月3日(土・祝)、国立音楽大学芸術祭2日目に盛会裏に終了いたしました。
ご来場くださったみなさま、ありがとうございました。

ホームカミングデイ 2018

国立音楽大学同調会が主催する『ホームカミングデイ』。国立音楽大学を卒業した同窓生の方々が、学科や専攻、地域や年代の枠を超えて母校に集い、恩師を交え親睦を深める会です。第8回を迎えた今年は、大学の学生による芸術祭の2日目に行われました。

参加総数は146名。卒業年で見ると、1947年から2017年まで約70年間の卒業生が集いました。また、専攻別には音楽教育の卒業生が31名と最も多くご参加くださいました。卒業生のみなさま、まことにありがとうございました！

プログラム

12:00	受付・くにたち写真展	講堂ホワイエ
13:00	第1回くにたち賞表彰式 受賞者によるトーク&コンサート	講堂小ホール
15:00	懇親ティーパーティー	5号館学生食堂

※例年ご好評いただいております「キャンパスツアー」は、7号館建設工事のため今年度はお休みとなりました。

当日の様子

☆「くにたち写真展」 講堂ホワイエにて

今回は第1回くにたち賞の大賞を受賞された神津善行さんにちなみ、本学の校史資料室が所蔵している国立校舎時代の貴重な写真や、本学フルート教授の大友太郎先生(学内同調会会長)が撮りためてくださった鮮やかな色彩の風景写真を展示いたしました。キャンパスの移り変わりの様子に多くの方がゆっくりと鑑賞され、ご自身や友人、恩師の姿を探されていた方も。懐かしく思い出されながら、学生時代に一瞬でタイムスリップすることができたのではないのでしょうか。



☆「第1回くにたち賞表彰式」 講堂小ホールにて



(後列左から) 小川幹事代表、長尾理事長 (顧問)、武田学長 (顧問)、藤沢副会長
 (前列左から) 山下洋輔会長、挾間美帆さん、神津善行さん、富貴晴美さん

第1回くにたち賞表彰式は、小川哲生同調会幹事代表の司会により、開会しました。3名の受賞者が登壇すると舞台上はとても華やかな雰囲気。主催者である山下洋輔会長からは「くにたち賞は“世間の惚れる方々”という基準で選考している」との紹介があり、今後ますますの発展を祈念している旨、挨拶がございました。次に藤沢章彦副会長より、くにたち賞の概要と第2回の推薦受付について説明いたしました。

そして、表彰が行われました。山下洋輔会長より受賞者へ賞状と副賞の目録が贈呈され、それぞれの受賞者がスピーチを行いました。

大賞：神津善行さんからは、「(くにたちは) 本当に素晴らしい学校で、(現キャンパスには) 今日初めてまいりました」という言葉ではじまり、ご自身が学生時代に過ごされた懐かしい国立校舎の思い出を語られ、その楽しいお話に会場はたいへん盛り上がりました。



奨励賞：挾間美帆さんからは、現在のキャリアのきっかけとなったエピソードが語られました。10年前のある日突然、携帯電話に「山下洋輔です」という件名のメールを受け取り、これは迷惑メールではないか・・・と家族会議を行ったそうです。結果的に迷惑メールではなく山下会長ご本人からのメールで、山下会長作曲のピアノコンチェルトのオーケストレーションを担ったことから、挾間さんのキャリアが始まったという、すてきなお話でした。

同じく奨励賞：富貴晴美さんからは、「今年度の大河ドラマの作曲家、富貴晴美です」との自己紹介に会場からは盛大な拍手が。また、週1回くにたちでとても楽しく講義をされ

ていることもお話しくさださいました。学生時代に友人と鹿児島に 1 か月旅行したことや、山下会長との『西郷どん』でのエピソード（山下会長が俳優として出演されたことなど！）が披露されました。

最後に、武田忠善学長・同調会顧問より受賞者へ祝辞をいただき、閉会となりました。



☆「受賞者によるトーク&コンサート」 講堂小ホールにて

♪挟間美帆さん

現在「ジャズ作曲家」として活躍されていますが、そのルーツとなる学生時代の印象に残った出来事をお話しされました。

クラシックの作曲専攻であった挟間さんは、サークルの「ニュータイド・ジャズ・オーケストラ」に入ったことがきっかけで、ジャズに触れたり、管・打楽器専攻の友人のピアノ伴奏をたくさんしたりと、作曲だけでなく幅広い音楽をととても楽しく学ぶことができたそうです。

色々な経験をされた中でも、特に印象に残っているのは入学したばかりの頃のこと。後に学長になる庄野進先生が「チャンスというのは転がってくるもの。それを逃さないための努力を今からしてください」とおっしゃったそうです。当時の挟間さんには、そんなチャンスが訪れるとは思えなかったそうですが...「なんと私にも、20歳の時に本当に転がってきたんです！無我夢中で掘みにいくことができました。背中を押してくれる先生方がいて、さまざまな刺激がある環境を作ってくれた大学に心から感謝しています」とすてきな笑顔で語ってくださり、会場は温かい拍手に包まれました。

そして、共演者の塚越慎子さん（マリimba奏者、本学講師）を国立音大附属高校時代からの「憧れの先輩」として紹介され、自作曲「Delta Librae」を演奏されました。



♪ 富貴晴美さん

NHK 大河ドラマ『西郷どん』メインテーマの作曲に込めた思いを、ピアノ演奏とともに披露されました。「2分40秒」と決められた時間のなかで、西郷隆盛の生涯を描いたのだそうです。客席のみなさんはドラマの映像や西郷隆盛を思い浮かべながら、壮大なテーマ曲の演奏に聴き入っていました。先日全曲の録音が終わり、なんと合計 145 曲も作ったそうです。おやっとさあでございました（お疲れさまでした）！

富貴さんは現在、本学で講師も務めており、音楽理論を指導されています。学生から「西郷どん先生」と呼ばれているそうです。学生の頃から作曲家になりたいという思いとともに、教えることも好きだったそうで、母校で教鞭を執ることを喜びに感じていると語ってくれました。

小学校 6 年生の時に観た映画『タイタニック』の映像と音楽のパワーに感動して号泣したことが、作曲家を志したきっかけとなったそうです。近所の音楽教室に相談したら、受付の方のご友人として、作曲家で本学元教授、さらに同調会員でもある中原健二先生をご紹介いただくというご縁が！客席にいらした中原先生へも会場から拍手が送られました。

最後に、自作曲である、NHK 連続テレビ小説『マッサン』のメインテーマを演奏されました。



♪ 神津善行さん

国立音楽大学に入学した経緯を、小学校 3 年生で「肺活量の検査で 1 番になった」ためにトランペットをはじめたことからお話しされました。親族である故・神津仙三郎氏（日本の作曲家第 1 号と言われている方）のこと、国立音大附属高校へ入学したことなど、軽妙な語り口に会場はどんどん引き込まれました。

高校時代、東京芸大か国立音大かという進路について悩んだ際に背中を押してくれたのが、本学創設者の一人、故・有馬大五郎先生だったのだそうです！ある雨の日の登校中、傘もささずに悩みながら歩いていたら、“大男”であった有馬先生がレインコートをかけてくれて、「音楽は、先生が良いから生徒が良くなるわけではない。学校も同じ。学校を良くする

のは生徒。僕も学校を良くしたいと思って一生懸命やっているの、一緒にここでやってみないか」とおっしゃり、有馬先生のもとで学びたいと思ったというエピソードが披露されました。入学後も有馬先生は何かと助けになってくださり、神津さんの妻・中村メイコさんとのご結婚式にも参列されたそうです。



作曲家として活躍される中で、日本の伝統音楽も大切にされている神津さん。井伏鱒二作詞の『歳末閑居』に琵琶語りとピアノ伴奏による曲を作られ、披露されました。琵琶は坂田美子さん、ピアノは鎌田しのぶさんが演奏されました。最後に、琵琶は普段なかなかお目にかかる楽器ではないため、その音色や特性についても神津さんをご紹介くださいました。



三者三様のすばらしい時間が流れたトーク&コンサートに、会場からは惜しめない拍手が送られました。事務局には「とても楽しかった」「第2回くにたち賞にも注目します」という嬉しいお声をいただきました。

受賞者のみなさま、このたびは本当におめでとうございます！



☆「懇親ティーパーティー」 5号館学生食堂にて

今回も恒例のクイズ大会を中心に「懇親ティーパーティー」を開催しました。卒業生のみなさまそれぞれに思い出が詰まっている「5号館学生食堂」の営業は、ついに2018年12月末までとなり、2019年1月より、新しく建設された7号館に場所を移して営業することが決定したため、おそらく今回が最後の「5食」でのパーティーとなりました。



(左上) クイズの正解を発表する神津さん (右上・左から) 富貴さん、挾間さん、塚越さん
(下) 和やかな会場の様子。懐かしの「5食」の料理やスイーツをご堪能いただきました！

参加者全員が着席し、各テーブルでは学生時代の思い出話や近況報告に花が咲き、終始とても温かい雰囲気の中で会が進行されました。クイズ大会では、今回のくにたち賞受賞者にちなんだクイズも多数出題され、神津さん、挾間さん、富貴さんがそれぞれに予想外の答えを発表する場面も！最後まで正解した参加者にはステキなプレゼントが贈呈され、くにたちらしい和やかなパーティーは、惜しまれながら閉会となりました。



「ホームカミングデイ 2018」の報告は以上です。卒業生のみなさま、ご家族のみなさま、ご来場まことにありがとうございました。

次回のホームカミングデイでは、第2回くにたち賞表彰式や7号館のお披露目を企画しています。どうぞお楽しみに！

学内同調会&同調会